

林 務 課

平成 29 年 5 月 31 日現在における平成 28 年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、林政係 4 人、鳥獣対策係 2 人の計 7 人である。
このほかに、林政係に臨時職員 1 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 1 億 6,928 万円に対し、調定額 1 億 6,793 万 8,274 円、収入済額 1 億 6,793 万 8,274 円で、収入率は対予算 99.2%、対調定 100.0% となっている。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金 80 万円（県費単独補助治山事業地元分担金）、使用料及び手数料 38 万 9,510 円（ズリ石堆積場などの行政財産目的外使用料、林道道路占有料、鳥獣飼養許可証交付手数料）、国庫支出金 950 万円（農山漁村振興交付金）、県支出金 7,709 万 5,000 円（森林環境税関係事業補助金、鹿児島県森林整備地域活動支援交付金、県費単独補助治山事業補助金、県単林道改良事業補助金、鳥獣被害対策実践事業補助金、林道舗装事業補助金、地域振興推進事業補助金、森林管理道開設事業補助金、森林管理道開設事業補助金、かごしま竹の郷創生事業補助金）、財産収入 3,465 万 8,464 円（国有分収造林立木代金ほか）、諸収入 2,919 万 5,300 円（台風災害に伴う森林保険金、森林総合研究所分収造林事業受託収入、電線架設に伴う補償金、かごしまエコファンドクレジット販売代金）、市債 1,630 万円（林業債）である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 1 億 8,293 万 9,000 円に対し、執行済額は 1 億 7,677 万 7,886 円で、執行率は 96.6% である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 市有林管理費

執行済額は 1,048 万 769 円で、役務費 646 万 7,285 円（林道倒木撤去手数料 52 万 5,517 円、森林国営保険料 594 万 1,768 円）、負担金補助及び交付金 396 万 6,781 円（市有林人工造林及び鳥獣害防止柵設置事業森林所有者負担金、県造林協会会費）などである。

(2) 公団造林管理費

執行済額は 680 万 4,000 円で、森林総合研究所分収造林事業業務委託費である。

(3) 農業振興費

執行済額は 309 万円で、鳥獣害防止施設整備事業補助金である。

(4) 林業総務費

執行済額は 5,248 万 2,936 円で、報償費 1,741 万 2,200 円（有害鳥獣対策協議会出費及び有害鳥獣捕獲報償費、有害鳥獣捕獲出役手当、猟友会長会出

会費)、負担金補助及び交付金 3,497 万 6,252 円 (有害鳥獣処理施設運営補助金、鳥獣被害総合対策事業補助金、始良・伊佐地域森林・林業活性化センター負担金、伊佐農林高等学校農林技術科森林教育支援対策協議会補助金ほか) などである。

(5) 林業振興費

執行済額は 3,943 万 4,385 円で、森林づくり推進員の賃金 36 万 6,000 円、需用費 30 万 1,262 円 (消耗品費)、役務費 34 万 1,000 円 (モデル竹林の整備に係る現地測量手数料ほか) 委託料 1,083 万 9,736 円 (県費単独補助治山事業大口川岩瀬地区測量設計業務委託、竹林の利活用に関する調査業務委託、山村活性化交付金事業に係るモデル竹林の整備業務委託、かごしま竹の郷創生事業業務委託、森林情報システム保守委託、森林土木積算システム保守業務委託)、使用料及び賃借料 63 万 5,040 円 (森林土木積算システム一式賃借料)、工事請負費 926 万 9,972 円 (川岩瀬字内之野地区県費単独補助治山事業、川岩瀬地区治山事業転石除去工事)、備品購入費 12 万 9,600 円 (土木測量総合 CAD システム) 負担金補助及び交付金 1,727 万 7,913 円 (市単独森林整備関係補助金、かごしま竹の郷創生事業補助金) などである。

(6) 林道費

執行済額は 6,184 万 4,389 円で、役務費 421 万 3,708 円 (倒木伐採・除去作業手数料、林道補修作業手数料、側溝清掃・除草手数料、林道測量調査手数料、落石撤去作業手数料ほか)、委託料 238 万 5,000 円 (育成牧場林道舗装補修測量設計委託、鳥神山登山道改修事業測量設計業務委託、三日月林道排水施設修繕測量設計業務委託)、工事請負費 5,098 万円 6,000 円 (林道西ノ山線舗装工事、北薩 2 号線改良事業、山ノ神線開設工事、伊佐牧場林道舗装補修工事、鳥神山登山道改修工事)、林道補修に伴う原材料費 394 万 4,463 円、負担金補助及び交付金 26 万 6,380 円 (林道安全協会費、県治山林道協会負担金) などである。

(7) 農林施設災害復旧費

執行済額は 264 万 1,407 円で、役務費 72 万 73 円 (路盤復旧手数料ほか)、工事請負費 89 万円 4,998 円 (青木山ノ口選災害復旧工事、西ノ山線土砂撤去工事)、道路補修等に伴う原材料費 99 万 8,051 円などである。

* 繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額 1,977 万円に対し、調定額、収入済額ともに 1,977 万円で、収入率は対予算、対調定ともに 100.0%となっている。

収入済額の内訳は、県補助金の農林水産業費県補助金 1,287 万円、市債の農林債 (林業債) 6,900 万円である。

一方歳出は、予算現額 2,480 万円に対し、執行済額は 2,449 万 7,000 円で執行率 98.8%である。

執行済額の内訳は、林道費の執行済額 1,980 万円の山ノ神線開設工事費と災害復旧費の執行済額 2,449 万 7,000 円の十曾線と関白陣線の災害復旧工事費である。

3 事務事業の執行状況

当年度に執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額 (円)	事務事業の内容及びその効果
市有林管理事務事業	10,480,769	<p>【事業内容】 直営市有林の適切な維持管理を行うための事業である。市有林管理に精通した林業事業体に管理業務を委託し、山林火災等の補償のため森林国営保険に加入する。</p> <p>【事業効果】 市有林の適正な管理と公益的・多面的機能の維持増大が図られた。</p>
水源林整備事業	6,804,000	<p>【事業内容】 市有林を森林総合研究所と分収林契約し、受託事業により経営を行う。</p> <p>【事業効果】 水源かん養の公的機能の発揮が図られた。</p>
鳥獣害防止施設整備事業	3,090,000	<p>【事業内容】 イノシシやシカによる農林産物への被害を防止し、農業経営の安定化と農業者の自衛意識向上を推進するため、圃場に侵入防止柵を設置し整備を行うための市単独事業。</p> <p>【事業効果】 イノシシ・シカによる田畑の作物被害を減少することができた。</p>
有害鳥獣捕獲事業	11,882,684	<p>【事業内容】 農林産物への被害対策として、関係機関、各地区猟友会長及び鳥獣保護員で組織する「伊佐市有害鳥獣対策協議会」の運営を行い、適正な捕獲を推進し、予察指示により伊佐市全域にわたり捕獲事業を行う。</p> <p>【事業効果】 シカ、イノシシの捕獲頭数が増え、被害防止の効果があつた。</p>
鳥獣被害総合対策事業	39,714,252	<p>【事業内容】 有害鳥獣による被害の深刻化、広域化に対応し、捕獲、被害防除体制の確立や捕獲者・農林家の意識改革、捕獲後の獣肉の利活用など総合的な鳥獣対策を行う。</p> <p>【事業効果】 電気柵設置により鳥獣被害防止が図られるとともに、シカ・イノシシの捕獲頭数が増え、捕獲したシカ・イノシシの利用も図られた。</p>
森林保全活性化団体負担事業	566,000	<p>【事業内容】 林業事業を全般的にしていく上で、各種協議会へ負担金を支払う。</p> <p>【事業効果】 関係機関との情報の共有を図れる。</p>
森林活性化団体等育成補助事業	320,000	<p>【事業内容】 伊佐農林高校技術科の技術、技能講習等に関する活動を行う協議会へ支援する。</p> <p>【事業効果】 地域担い手育成と林業従事者の確保。</p>

森林整備地域活動支援交付事業	3,500,000	<p>【事業内容】 集約化による計画的な森林整備で林業の再生と、それを通じた森林の多目的機能を持続的に発揮させるため、集約化施業の取組に必要な活動を支援する。</p> <p>【事業効果】 森林経営計画作成の促進、施業集約化の促進が図られた。</p>
林業振興事業	13,437,852	<p>【事業内容】 森林施業の効率化のため、森林経営計画の作成を促進し、施業の集約化を図り、路網の改良活動を計画的に行うため、森林所有者届出制度の確実な執行を行う。</p> <p>【事業効果】 森林情報システムの活用により、森林経営計画の促進、施業の集約化が図られるとともに、計画的な森林整備を推進することができた。</p>
特用林産事業	11,247,480	<p>【事業内容】 森林や竹林において産出される特用林産物の生産振興を図り、特色ある産地づくりを推進する。</p> <p>【事業効果】 特用林産の生産向上が図られ所得の向上に繋がった。</p>
治山事業	11,249,053	<p>【事業内容】 自然災害により崩壊した林地で小規模崩壊地の復旧を図る。</p> <p>【事業効果】 山林の公益的・多面的機能の維持と自然災害の防止が図られた。</p>
林道費一般	61,844,389	<p>【事業内容】 市内林道台帳登録路線（46路線、総延長 L=131,137m）の維持管理及び補修を行う。</p> <p>【事業効果】 林道の交通安全の確保と林業振興が図られた。</p>
林道災害復旧事業	2,641,407	<p>【事業効果】 災害の生じた林道の復旧をする。</p> <p>【事業効果】 林道の交通安全の確保が図られた。</p>

* 繰越明許費

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
林道費一般	19,800,000	<p>【事業内容】 市内林道台帳搭載路線（46路線、総延長 L=131,137m）の維持管理や補修を行う。 山ノ神線林道開設工事</p> <p>【事業効果】 林道の交通の安全と林業振興が図られた。</p>
林道災害復旧費	4,697,000	<p>【事業内容】 災害の生じた林道の復旧を行う。 十曾線、関白陣線</p> <p>【事業効果】 林道の交通の安全と林業振興が図られた。</p>

4 工事契約の執行状況

当年度における工事の執行状況は、次のとおりである。

補助 単独 の別	工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	着 工 年月日	完 工 年月日
補 助	28 林工第 1 号 (幹線)林道舗装 事業 (地方創生道整備 推進交付金) 西ノ山線	L=299.5m W=4.0m	14,904,000 (変更分) 96,000 (合計) 15,000,000	㈱大菱	指 名 争	H28.8.3	H28.10.26
補 助	28 林工第 2 号 県単林道事業 (改良) 北薩 2 号線	L=20.5m	1,954,800 (変更分) 45,200 (合計) 2,000,000	(有) 丸光建設	指 名 争	H28.8.3	H28.10.20
補 助	28 林工第 3 号 県費単独補助治 山事業 川岩瀬字内之野 地区	A =250 m ²	7,970,400 (変更分) 29,600 (合計) 8,000,000	㈱大菱	指 名 争	H28.9.15	H28.12.20
補 助	28 林工第 4 号 森林管理道開設 事業 (地方創生道整 備推進交付金) 山ノ神線開設工 事	L=526m W=4.0m	24,354,000 (変更分) 646,000 (合計) 25,000,000	㈱中村	指 名 争	H28.10.5	H29.3.24
単 独	28 林工第 5 号 伊佐牧場林道舗 装補修工事	L=117.0m	2,970,000 (変更分) 346,000 (合計) 3,316,000	㈱丸田組	指 名 争	H28.11.16	H28.12.26
単 独	28 林工第 6 号 川岩瀬地区治山 事業転石除去工 事	V=5.1 m ³ V=7.0 m ³	1,269,972	㈱大菱	随 意 契 約	H28.12.7	H28.12.20
補 助	28 林工第 7 号 地域振興推進事 業 鳥神山登山 道改修工事	L=117.1m	5,594,400 (変更分) 75,600 (合計) 5,670,000	(有) 小山金物 店	指 名 争	H29.1.11	H29.3.16
単 独	28 単林災第 1 号 青木山ノ口線 災害復旧工事	L=6.0m W=4.0m	298,998	鎌田建設 ㈱伊佐支 店	随 意 契 約	H28.7.15	H28.8.23
単 独	28 単林災第 2 号 西ノ山線土砂撤 去工事	V=182.5 m ³ A= 21.0 m ²	499,932 (変更分) 96,098 (合計) 596,000	㈱大菱	随 意 契 約	H28.8.18	H28.10.26

* 繰越明許費

補助 単独 の別	工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	着 工 年月日	完 工 年月日
補 助	27 林工第 2 号 【明線】 森林管理道開設 事業 (道整備交付金) 山ノ神線開設工 事	L=260.0m W=4.0m	29,808,000 (変更分) 192,000 (合計) 30,000,000	㈱藤井 建設	指 名 競 争	H28.2.10	H28.8.31
単 独	27 単林災第 1 号 【明線】 十曾線林道災害 復旧工事	L=11.0m W=4.0m	1,652,400 (変更分) 494,600 (合計) 2,147,000	開成工 業(有)	指 名 競 争	H28.2.24	H28.5.31
単 独	27 単林災第 2 号 【明線】 関白陣線林道災 害復旧工事	1 工区 L=25.0m W=4.0m 2 工区 L=60.0m W=4.0m	2,451,600 (変更分) 98,400 (合計) 2,550,000	(有)丸 光建 設	指 名 競 争	H28.2.24	H28.5.31

5 委託契約の執行状況

当年度における主な委託の執行状況は、次のとおりである。

補助 単独 の別	業 務 名	契約金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 の 方 法	契 約 の 期 間
単 独	28 林委第 1 号 県費単独補助治山事業 大口川岩瀬地区測量設計業務	594,000	㈱新日本技 術コンサル タント	随意 契約	H28.6.17 ～H28.7.22
単 独	28 林委第 2 号 育成牧場林道舗装補修 測量設計業務委託	749,520	(有)貴島口測 量設計	指名 競争	H28.6.27 ～H28.8.10
単 独	28 林委第 3 号 地域振興事業 鳥神山登山道改修事業 測量設計業務委託	1,296,000 (変更分) 144,000 (合計) 1,440,000	㈱新日本技 術コンサル タント	指名 競争	H28.10.26 ～ H28.12.27
単 独	28 林委第 4 号 森林総合研究所 分収造林事業業務委託	6,804,000	伊佐森林組 合	指名 競争	H28.12.28 ～H29.3.17
単 独	28 林委第 5 号 竹林の利活用に関する調査業務 委託	8,024,000	㈱九州経済 研究所	随意 契約	H28.7.11 ～H29.1.31
補 助	28 林委第 7 号 山村活性化交付金事業に係るモ デル竹林の整備業務委託	1,166,600	竹林整備 「緑の会」	随意 契約	H29.2.8 ～H29.2.27
単 独	平成 28 年度 森林情報システム保守委託	540,000	久永情報マ ネジメント (株)	随意 契約	H28.4.1 ～H29.3.31

6 補助金等の支出状況

各種団体に支出された主な負担金や補助金等は、次のとおりである。

団体名	事業名	負担金・補助金等額(円)	事業内容及びその効果
㈱迫田興産	市有林(栄ノ口)整備負担金	3,874,599	栄ノ口市有林は迫田興産と長期経営契約を締結し、植林から収穫まで管理することとなっている。造林地の被害が大きいため、国の補助事業を導入し被害防止ネットを設置した。また、その造林地の下刈を補助事業を導入して2回実施した。上記の事業の事業費から補助金を差し引いた市の負担額。
始良・伊佐地域森林・林業活性化センター	森林保全活性化団体負担金事業	503,000	地域内の低コスト林業の推進、素材の安定供給、林業事業体の組織化、林業労働力の安定確保、木材の加工・流通体制の整備、木材の需要拡大、緑化の推進、特用林産物の振興及び森林の保全整備等を総合的に推進し、多様で豊かな森林の整備と林業生産活動の活性化を図るための負担金
一般社団法人鹿児島県治山林道協会	林道費一般	246,380	市内46路線の林道台帳管理システム負担金及び治山林道協会負担金
西菌明夫 外36名	鳥獣害防止施設整備事業	3,090,000	イノシシやシカによる農林産物の被害を防止するため、電気柵を設置し整備する市単独事業の補助金
伊佐市有害鳥獣対策協議会	鳥獣被害総合対策事業	919,000	有害鳥獣の捕獲後の処理を速やかに行い、地域資源としての活用の促進を図る伊佐市有害鳥獣処理施設への運営補助金
伊佐市有害鳥獣対策協議会	鳥獣被害総合対策事業	33,151,252	野生鳥獣による被害の深刻化、広域化に対応し、地域全体での被害防止活動や侵入防止柵の整備等の鳥獣被害防止対策を総合的に行うための補助金
鹿児島県立伊佐農林高等学校農林技術科森林教育支援対策協議会	森林活性化団体等育成補助事業	320,000	伊佐農林高校農林技術科の技能講習等に関する活動を行う協議会へ支援を行い地域林業担い手の育成と林業従事者の確保を図る。
鹿児島県森林整備公社ほか1事業体	森林整備地域活動支援交付金事業	3,500,000	森林所有者等による施業の実施に不可欠な地域活動を支援するための交付金 森林整備公社 1,500,000円 伊佐森林組合 2,000,000円

伊佐森林組合 ほか2事業体	林業振興事業	12,379,633	市内における森林整備（除間伐、再造林、鳥獣被害防止柵の設置、下刈、作業道の作設等）を促進するため、森林整備等に係る事業に要する経費の助成を行うための補助金（私有林のみ） 伊佐森林組合 10,452,163 円 伊佐愛林 902,814 円 ㈱迫田興産 1,024,656 円
菱刈木材工業 ㈱	特用林産事業	834,280	市内の森林（竹林）から出荷されたパルプ用竹材の買取費用に助成を行い、特色ある産地づくりを推進する。
竹林整備 緑の会	特用林産事業	564,000	たけのこ・竹材生産林の整備を図り、特色ある産地づくりを推進する。

7 財産の管理状況

(1)市有林面積

単位:ha

区分	直営	官行	県行	公社	公団	国有林 分収林	学校・集 落分収 林ほか	計
面積	1,203.91	58.68	106.05	7.00	227.40	426.85	62.21	2,092.10

当課所管の土地は、おおむね良好に管理されていることを認めた。

8 現地監査について

川岩瀬地区治山事業転石除去工事、地域振興推進事業鳥神山登山道改修工事、関白陣線林道災害復旧工事（繰越分）について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

また、直営市有林（芦谷）を現地監査したが、経営計画に基づき育林管理に努め、良好に管理されていることを認めた。

9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認めた。